

平成 25 年度 第 2 回帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1 日時

平成 25 年 9 月 5 日 (木) 19:00 ~ 21:00

2 場所

市役所 10 階第 5B 会議室

3 会議次第

(1)開会

(2)議事

「まちづくり通信 2013」(第六期帯広市総合計画 政策・施策評価報告書) の案における施策評価表について

(3)その他

(4)閉会

4 議事要旨

「5-1-1 住環境の充実」以降の施策について議論を継続。

主な意見は、別紙のとおり

平成25年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

ページ	施策		区分	主なご意見
144	5-1-2	魅力ある景観の形成	「6. 施策の課題と取り組み方向」	景観形成のイメージを誰と誰が共有するのが分かりにくい。 景観のイメージを市民含めた帯広市全体で共有するためには、市民などが何を守りたいのかを把握するためのアンケートなどが必要ではないか。
148	5-1-3	墓地・火葬場の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」	「合同墓」という言葉を使っているが、一般的に使われる言葉か。わかりづらいのではないか。
154	5-2-1	道路網の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」	取り組み方向に「・・・道路の安全確保に努めます。」とあるが、道路ではなく、歩行者や自動車などの安全確保ではないか。 冬の交差点の見通しが悪いと感じている。歩行者や自動車の安全を確保するためにも、今後の取り組み方向に記載すべきではないか。
162	5-2-3	地域情報化の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	今後の取り組みとして、情報通信の活用が大切。市の広報をサポートするようなソフト面での充実が必要ではないか。
168	6-1-1	学校教育の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	いじめ対策の今後の取り組み方向に「児童生徒の主体的な取り組み」とあるが、具体例を追加した方が分かりやすいのではないか。
176	6-1-3	高等学校教育の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	「社会に貢献する豊かな教養人を育む学校教育」に対応する取り組み方向がないのではないか。
180	6-1-4	高等教育の充実	「5. 施策の総合評価」	「国際認証に向けた取り組み」とあるが、これ自体は文部科学省の取り組みなので、ここの記載から落としてはどうか。
			「6. 施策の課題と取り組み方向」	高等教育の充実は、大学の整備だけではなく、市民ニーズを捉えた専門学校（例えば看護系など）の整備なども可能性としてあるのではないか。
186	6-2-1	学習活動の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	取り組み方向で「登録者の活動を紹介する」と書いてあるが、どのような手法で紹介するのか、具体的に書いたほうがよい。
190	6-2-2	芸術・文化の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	鑑賞事業の充実や文化施設の利用促進を図っていく上で、帯広出身の文化人の活用や、市が所有する施設以外の施設（道立美術館など）との連携を検討していくべきではないか。

平成25年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

ページ	施策		区分	主なご意見
194	6-2-3	スポーツの振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>取り組み方向に「マスメディア」とあるが具体的にどういう媒体を使うのか書いた方がよい（フェイスブックやツイッターなら「ソーシャルメディア」という表現が適切）</p> <p>課題にある「気軽にスケートに触れることができる機会の提供」に対して、取り組み方向が対応していないのではないかと。（オリンピック選手との交流だけでは限定的なのではないかと）</p> <p>スポーツ大会や合宿などの誘致に成功し、それが地域経済にも好影響を与えているが、そのような取り組みを市だけにするのではなく、オール十勝での受け入れ体制の整備に向けた取り組みを検討できないか。</p>
204	7-1-2	男女共同参画社会の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>「ワーク・ライフ・バランス」は、余暇の使い方の話であり、この記述だと、子育て等に特化したことが「ワーク・ライフ・バランス」だということに見えてしまう。</p> <p>「ワーク・ライフ・バランス」に対する意識が違うのではないかと。</p>
208	7-1-3	ユニバーサルデザインの推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>市民のUD意識の啓発をはかっていく上では、公共施設のUD化を進めることで、自ら見本を示していくことが必要。</p> <p>UDアドバイザーについて、補助・融資の相談だけではなく、市民のUD意識の向上につながるような取り組みもしっかりとやって欲しい。</p>
218	7-2-1	地域コミュニティの形成	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>帯広市と市民とのつながりの基本は町内会であると考えている。町内会未加入者が増加していることを踏まえると、「今後の取り組み方向」に、もっと「加入率の向上」に向けた取り組みを具体的に打ち出していくべきではないかと。</p>
222	7-2-2	国内・国際交流の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>「国際協力については、・・・きっかけづくりを進めます」の部分について、この書きぶりだと文章がきちんとながっていないと思われる。表現をもう少し工夫すべき。</p>
232	8-1-2	自治体経営の推進	「5. 施策の総合評価」	<p>市民実感度の「22年度対比の伸び率」と言っているが、率ではなく単に「伸び」と言った方がよいのではないかと。</p>
			「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>実感度は伸びているものの、順位で言うと下位にあり、実感が低い理由として「市の事業効果やコストが分からないから」「財政状況に不安があるから」の率が高くなっている。そうした中、課題に「財政状況の分かりやすい周知」を入れるべきではないかと。また、（周知方法の改善に取り組んでいることは分かるが、）周知方法としても年1回の特集ではなく、回数を増やしたり、更にわかりやすくする工夫が必要なのではないかと。</p>
246	8-2-2	行政事務の適正な執行	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>今後の取り組みとして、「入札制度等の見直し検討を進めます」とあるが、どういう見直しをするかが見えない。具体的に記載すべきではないかと。</p>